

**脱落するタイヤは、左後軸が全体の90%強
タイヤ・ホイール・ハブボルトの点検を確実にいきましょう**

《冬道の運転で注意すべき場所》

- **交差点とその周辺**
路面の雪氷が融けて、表面に水が浮き、滑りやすい状態になる
- **橋の上、高架道路**
上下から冷やされるので、凍ってブラックアイスバーンになりやすい
- **トンネルの出入り口付近**
日陰になっていることが多いので、凍ってブラックアイスバーンになりやすい
- **わだちのある路面**
ちょっとしたハンドル操作でも、タイヤがわだちにとられ、横滑りしやすい
- **見えにくい凸凹に注意**
タイヤにさまざまな方向から、力が加わり、急に横滑りやスピンをすることがある

**アイスバーン スピードダウンと車間距離
急ブレーキ、急ハンドルは禁物！ 慌てず焦らず走行しましょう**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

《作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう》

**午後6時 前方の軽乗用車が車線変更
避けようとした乗用車が対向車と衝突、2人けが**

**車線変更した軽乗用車は立ち去る
札幌市白石区川下の通称、「厚別通」
道路わきに雪の山、3車線が1.5~2車線の幅に狭くなっていた**
◇冬道での追い越し・車線変更は事故に直結！ 危険な追い越し 生命の危険！◇
◇冬道は…見えない、滑る、曲がれない、止まらない◇

2024/1/25(木) 11:40

24日午後6時すぎ、札幌市白石区川下4条3丁目の市道（厚別通）で車線変更した前方の軽乗用車を避けようとした乗用車が対向車線の軽乗用車と衝突しました。この事故で乗用車の男性（36）が胸の痛みを訴えているほか、対向車線の軽乗用車の男性（60）が足を骨折した疑いがあるということです。警察によりますと、乗用車の前方を走っていた黒色の軽乗用車は現場から立ち去ったということです。現場は元々3車線ですが、当時、道路の脇には雪山ができていて、1.5車線から2車線ほどの幅になっていました。

**雪道、カーブ スリップ
軽乗用車が電柱に衝突、運転の女性、病院に搬送**

◇カーブ手前では十分減速し、滑走スリップ、横滑りスピンに注意しましょう◇

2024/1/24(水) 13:01

24日午前10時20分ごろ、京都府の国道で、「軽自動車が単独で電柱に衝突している」と消防に通報がありました。運転していた女性が頭から血を流しており、病院に搬送され、意識はあるとのこと。消防によりますと、現場はカーブとなっており、当時は雪が積もっていたということです。

**信号交差点 路線バスの側面に、大型トラックが衝突
大型トラック運転の女性がけが**

◇黄色信号で交差点進入は、命取りになります 黄色信号は「止まれ」◇
◇信号の変わり目 …止まらず、来る『かもしれない』！◇

2024/1/24(水) 15:14

24日午後1時50分頃、静岡県の交差点で路線バスと大型トラックが衝突しました。消防によりますと、大型トラックを運転していた女性が足にけがをして病院に運ばれました。一方、バスには乗客3人が乗っていましたが、運転手も含めてけがはありません。警察が詳しい事故原因を調べています。